

News Letter

報道関係各位

2017年4月21日
春蔾プロジェクト株式会社



渋谷の未来をつくる新しい協業のカタチ

4月29日(土) 渋谷キャスト オープニングイベント トークセッション
4月30日(日) 用途間連携「STAGE」オープニングパーティー&トークセッション
～渋谷キャストで2日間のトークセッション開催～

春蔾プロジェクト株式会社(東京都渋谷区 代表取締役:田中陽明)は、2017年5月1日(金)にクリエイターのための複合施設「SHIBUYA CAST. (渋谷キャスト)」内に「co-lab 渋谷キャスト」をオープンします。これに伴い、渋谷キャスト オープニングイベント期間中の4月29日・30日(土・日)の2日間にわたり、渋谷キャストをつくるクリエイターによる施設デザインと運営に関するプレゼンテーション形式のイベントを春蔾プロジェクトが企画・運営します。

開催日時: EVENT: 1 4/29 (土) 18:00~19:50 EVENT: 2 4/30 (日) 18:00~21:00

開催場所: 29日(土) 渋谷キャスト 貫通通路 階段下ステージ

30日(日) 渋谷キャスト 1F カフェ「Åre (オーレ)」

渋谷キャスト WEB サイト: <http://shibuyacast.jp/>

co-lab 渋谷キャスト WEB サイト: <http://co-lab.jp/information/21935>

渋谷キャストは渋谷・原宿・青山・表参道の中心にある旧渋谷川遊歩道(キャットストリート)の入口に立ちます。ここはファッション系やデザイン系のショップが集まる“ストリートカジュアルの聖地”です。そこに立つ渋谷キャストは地上16階、地下2階の建物です。コレクティブハウス、事務所、シェアオフィス、カフェ、多目的スペース、ガーデン、ショップが入り、大企業からフリーランスまでクリエイティブ産業のあらゆる担い手たちが集まります。

そんな渋谷キャストは、これから渋谷のカルチャーやクリエイティブなどに貢献していくことを目指して、大企業と個人クリエイターが協業でつくりました。2日間のトークセッションでは、渋谷キャストに関わる建築家やデザイナーと一緒に、協業から生まれて協業を生んでいく渋谷キャストに託されたデザインと、その先にある渋谷の未来を考えていきます。

<EVENT:1 渋谷キャスト オープニングイベント トークセッション>

「クリエイティブコミュニティの集合知で行う施設デザインと運営」 ～そこから生み出される新しい価値とは～



テーマは、「キャストイングの妙」。

クリエイティブ産業の発展に資することを掲げて設立された複合施設「SHIBUYA CAST. (渋谷キャスト)」のオープンに合わせ、本施設の開発・設計・運営に関わった事業者、設計者、デザイナー、クリエイターや運営オペレーターが登壇し、本プロジェクトの構想から、施設デザイン上での「集合知」を用いた新しい設計・組織手法、施設運営のコンセプト、そしてクリエイティブシティ渋谷を巡って本施設から発信される構想についてトークイベントを行います。

渋谷の街が、個人のクリエイターの集積によって形成されているように、渋谷キャストも大企業が単独で施設を建設するのではなく、若手建築家やデザイナーが集合体となって、大企業とともにプロセスを大切にしながら一つの巨大構築物をつくり上げる。まるで絵本「スイミー」のように小さな魚（個人クリエイター）が集まって力を発揮し、大きな魚（大企業）と協働することでさらに進化するイメージでした。そんな IT 社会の「集合知」による 21 世紀的なデザイン手法では、施設名称にもなった「CAST.」＝「キャストイング」の妙が最も重要なポイントとなります。

本会では、著書「PUBLIC DESIGN 新しい公共空間のつくりかた」でも知られる建築家の Open A 馬場正尊氏をモデレーターに、具体プロセスと各デザインコンセプトを当事者から伺いつつ、次世代のクリエイティブ・プラットフォームの指針を探ります。

施設デザインフェーズで実施された、新しい建築デザイン手法。

キーワードとして「不揃いの調和」、キービジュアルとして「マテリアルボックス」を全体のデザインコードとし、多彩な個性が不揃いながらも協業し、最終的に調和するには、キャストイングが絶妙なバランスで行われていることが不可欠でした。

前半は、それらキャスト達が自ら担当したデザインを紹介し、そのビジョンが描く渋谷の街の未来像について語ります。ファサードデザインを担当した「ノイズ」豊田氏と、貫通通路のインスタレーション制作や1Fのライティング演出などを担当したクリエイターが在籍する「ライゾマティクス」代表の齋藤氏にコンピューショナルでデジタルなスキルで作り出される風景の可能性についてお話しいただく予定です。

後半は、シェアオフィスやコレクティブハウスを担当した「ポイント」長岡氏や「成瀬猪熊設計事務所」成瀬・猪熊両氏からシェア空間の潮流や可能性について紹介していただき、最後全員で渋谷の街について渋谷キャストを発信源として変化させていくことができないかディスカッションを行います。

施設運営フェーズでも「集合知」を生かした手法をとっている。

開業後の渋谷キャストでは、ガーデン/多目的スペース、シェアオフィス、クリエイターズカフェ、コレクティブハウス等の各用途の運営事業者で連携をとりながら、運営ルールづくりやブランディングなどを行い、発信型のエリアマネジメントを行います。

クリエイティブワークをつくり出す人の集積をつくり、その支援を行いながら促進することをテーマとするシェアオフィス「co-lab 渋谷キャスト」を企画運営代表の田中が紹介。また21世紀の新しいライフスタイルの実験をテーマにしたコレクティブハウス「Cift」でのコミュニティ活動について、コミュニティ代表の藤代氏が語ります。

「クリエイティブが日常化」する現在、場を運営するファシリテーターが些細なクリエイティブに気づき、昇華させることの重要性を話し合う予定です。

多様な機能を持つ「渋谷キャスト」は、各用途がクリエイティブな活動の拠点であるだけでなく、この施設全体が各用途の創造的なコラボレーションを誘発するプラットフォームでもあります。それぞれが独自のクリエイティビティを発揮しながら、相互に連携しあい、まだ見ぬクリエイションが生まれる環境には「キャストイングの妙」があると考えます。

○日時： 4月29日（土）18:00 - 19:50（延長の場合20:00終了）

○会場： 渋谷キャスト ガーデン内（貫通通路 階段周辺 収容人数100名程）

○入場料：無料

○登壇者：

<渋谷キャスト 施設デザイン関係者>

開発事業者：東京急行電鉄 課長 水口貴尋

設計統括：日本設計 建築設計群チーフアーキテクト 市丸貴裕

デザインディレクション：春蒔プロジェクト 田中陽明

建築デザイン：

ファサード・ランドスケープ デザイン監修：noiz architects 豊田啓介

貫通通路インスタレーション/ガーデン 照明演出監修：rhizomatiks architecture 齋藤精一

（※制作：rhizomatiks design 有國恵介）

シェアオフィス デザイン監修：POINT 長岡勉

コレクティブハウス デザイン監修：成瀬・猪熊建築設計事務所 成瀬友梨・猪熊純

<渋谷キャスト 施設運営関係者>

シェアオフィス：「co-lab」春蒔プロジェクト 田中陽明

コレクティブハウス：「Cift」prsm 藤代健介

ファシリテーター：co-lab 田中陽明

モデレーター：Open A 馬場正尊

<本件に関する報道関係者様からのお問合せ先>

春蒔プロジェクト株式会社 担当：佐藤

TEL：090-4422-4877 E-mail：shibuyacast_recept@co-lab.jp

<EVENT : 2 用途間連携「STAGE」オープニングパーティー&トークセッション>

「発信型エリアマネジメント」

渋谷キャストでは、今後、各施設の活用や連携を計り、ビル全体の活性化へ向けて企画や方針を発表していきます。そこで各種発表に先駆けて、渋谷キャスト1階カフェ「Åre（オーレ）」にて、各施設の運営者によるパーティー&トークセッションを開催します。

日本特有の「管理」に特化したエリアマネジメントではなく、地域活性化に寄与することを目的とし、施設のブランディングと連携に用いる「新しいエリアマネジメントの方式」とコミュニティの構想についてお話しします。トークセッション終了後は、20:30 - 21:00 にて希望者向けのシェアオフィス「co-lab 渋谷キャスト」内覧ツアーも予定しています（人数制限有）。

当日はささやかながら、「Åre（オーレ）」のお食事とお飲物をご用意しております（無料）。どうぞお気軽にお越しください。

○日時： 4月30日（日）18:00 - 21:00（トークセッションは19:00 - 20:00）

○会場：カフェ「Åre（オーレ）」（収容人数70名程）

○入場料：無料

○登壇者

- ・シェアオフィス：田中陽明（co-lab/春蔭プロジェクト）
- ・コミュニティカフェ：山本太郎（Åre/プフラ）
- ・コレクティブハウス：露木圭（東急ライフィア） 藤代健介（Cift/prsm）
- ・ガーデン 多目的スペース：丹野暁江（シアターワークショップ）
- ・事業者：水口貴尋（東京急行電鉄）

<本件に関する報道関係者様からのお問合せ先>

春蔭プロジェクト株式会社 担当：佐藤

TEL：090-4422-4877 E-mail：shibuyacast_recept@co-lab.jp

<登壇者プロフィール一覧>

【スピーカー】

<設計統括>

市丸貴裕 株式会社日本設計 建築設計群チーフアーキテクト

1971 年生まれ。九州芸術工科大学大学院修了後、1996 年株式会社日本設計入社。オフィスビル、商業施設、集合住宅、美術館など多様な建築物に携わる。過去の作品で、日本建築学会作品選奨、日本建築家協会賞、グッドデザイン賞などを受賞。

<ファサードおよびランドスケープ デザイン監修>

豊田啓介 noiz architects 主宰

1972 年千葉県生まれ。東京大学工学部建築学科卒業。1996～2000 年安藤忠雄建築研究所。01 年コロンビア大学建築学部修士課程修了(AAD)。02～06 年 SHoP Architects(New York)。07 年より東京と台北をベースに、蔡佳萱と共同で noiz を主宰。現在、台湾国立交通大学建築研究所助理教授、東京藝術大学非常勤講師、東京大学デジタルデザインスタジオ講師、慶應義塾大学 SFC 非常勤講師。http://noizarchitects.com/

<貫通通路インスタレーション/ガーデン 照明演出監修>

齋藤精一 株式会社ライゾマティクス 代表取締役

1975 年神奈川県生まれ。建築デザインをコロンビア大学(MSAAD)で学び、2000 年からニューヨークで活動。06 年にライゾマティクスを設立、次々と新しいクリエイティブを世に送り出し、09 年～16 年に国内外の広告賞にて多数受賞。グッドデザイン賞 2015-2016 審査員。京都精華大学デザイン学科非常勤講師。https://rhizomatiks.com/

<コレクティブハウス デザイン監修> (13F)

成瀬友梨 / 猪熊純成 成瀬猪熊建築設計事務所

成瀬友梨 東京大学助教/成瀬・猪熊建築設計事務所

1979 年生まれ。東京大学大学院博士課程単位取得退学。10 年より東京大学助教。

猪熊純 首都大学東京助教/成瀬・猪熊建築設計事務所

1977 年生まれ。東京大学大学院修士課程修了。05～06 年千葉学建築計画事務所。08 年より首都大学東京助教。

成瀬・猪熊建築設計事務所 07 年成瀬友梨と猪熊純により共同設立。2015 年日本建築学会作品選集新人賞、JID AWARD 2015 大賞、第 15 回ヴェネチア・ビエンナーレ国際建築展 日本館 特別表彰など多数受賞。編著書に「シェア空間の設計手法」http://www.narukuma.com/

<シェアオフィス デザイン監修>(1,2 F)

長岡勉 株式会社 POINT 代表取締役

1970年東京都生まれ。1997年慶應義塾大学大学院政策メディア研究科修了。山下設計で活動後、POINTを設立。建築・インテリアの設計業務の他に、クリエイターのためのシェアオフィス<co-lab>の設立に参加する等の活動を行う。2010年JCDデザインアワード2010金賞(DIESEL GALLERY)、2011年東京建築士会住宅建築賞(「ジュッカイエ」)など受賞歴多数。武蔵野美術大学・法政大学・桑沢デザイン研究所非常勤講師。http://point-tokyo.jp

<コレクティブハウス コミュニティ運営>(13F)

藤代健介 株式会社 prsm 代表取締役

1988年千葉県生まれ。東京理科大学工学部で建築学を学び、慶應義塾大学大学院メディアデザイン研究科でサービスデザイン学を学ぶ。大学の設計活動では数々のコンペティションで入賞。2012年、大学院在学中に株式会社 prsmを設立。理念ある環境が人間を成長させると信じ、様々な環境のコンセプトを設計する。世界経済フォーラム(通称ダボス会議) Global Shapers Community Curator 東京2016年代表。http://www.p-r-s-m.com/

<開発事業者>

水口貴尋 東京急行電鉄株式会社

1975年大阪府生まれ。東京急行電鉄株式会社 都市創造本部 運営事業部 営業二部 渋谷キャスト運営課課長。

【スピーカー／ファシリテーター】

<シェアオフィス企画運営(1,2F)、施設開発デザインディレクション>

田中陽明 春蔀プロジェクト株式会社 代表取締役

1970年福井県生まれ。武蔵野美術大学建築学科卒業後、大林組設計部に入社。慶應義塾大学大学院政策メディア研究科(メディアアート専攻)修了。2003年よりクリエイター専用のシェアード・コラボレーション・スタジオ co-lab(コーラボ)をスタート。2005年春蔀プロジェクト株式会社設立。SHIBUYA CAST.の定期借地コンペ時のコンサルに始まり、開発時にデザインディレクションを担当、オープン後はシェアオフィスとエリアマネジメントの運営を行うなど施設の成長に関わる。

http://co-lab.jp

【モデレーター】

馬場正尊 株式会社 OpenA 代表取締役

1968年佐賀県生まれ。1994年早稲田大学大学院建築学科修了。博報堂、早稲田大学博士課程、雑誌『A』編集長を経て、2002年Open Aを設立。同時期に「東京R不動産」を始める。2016年より東北芸術工科大学教授。著書多数、近著に『エリアリノベーション 変化の構造とローカライズ』『PUBLIC DESIGN 新しい公共のつくりかた』など。

http://www.open-a.co.jp

— 施設概要 —

施設名称 | 渋谷キャスト(SHIBUYA CAST.)

住所 | 東京都渋谷区渋谷 1-23-21

アクセス | JR・京王線・東京メトロ・東急線 渋谷駅 13 番出口より徒歩 1 分

URL | <http://shibuyacast.jp>

事業主体 | 渋谷宮下町リアルティ株式会社

※東京急行電鉄株式会社、大成建設株式会社、サッポロ不動産開発株式会社 東急建設株式会社の 4 社が出資

敷地面積 | 5, 020.09m²

延床面積 | 約 35, 000m²

階数地 | 地上 16 階、地下 2 階

設計者 | 株式会社日本設計・大成建設株式会社、一級建築士事務所共同企業体

施工者 | 大成・東急建設共同企業体

— 会社概要 —

社名 | 春蔭プロジェクト株式会社

代表取締役 | 田中陽明

設立年月日 | 2005 年 1 月 13 日

所在地 | 東京都渋谷区宇田川町 42-6 co-lab 渋谷アトリエ

資本金 | 1,000 万円

事業内容 | シェアオフィス「co-lab」企画運営、様々なクリエイションのコンサルティング

URL | co-lab.jp

日本のクリエイティブ産業の発展のために多角的に支援を行うクリエイションのプラットフォーム「co-lab」の企画運営を行う会社です。クリエイター専門のシェアオフィスを世界的にも先駆的に立ち上げ(2003)、集合知を用いたコラボレーション型の制作システムにより、未開拓のクリエイティブ領域の開発を行います。

【co-lab 渋谷キャスト】

住所 | 東京都渋谷区渋谷 1-23-21 渋谷キャスト 1-2F

企画運営 | 春蔭プロジェクト株式会社

延床面積 | 1F : 306.29 m² 2F : 727.40 m²

概要 | 2017 年 5 月 1 日開業予定。2003 年に設立されたクリエイター専用シェアオフィス co-lab (コーラボ) の最新拠点。開業時点では全部で都内 7 か所の展開となり、総勢 4 0 0 名を超えるクリエイティブ・コミュニティの本拠地となるこの拠点は、「仕事を創る人・統括する人」が集って新しいクリエイティブ・ビジネスを生み出したり、「編集・キュレーションする人」が集ってモノゴトや時代の指針を探る場”というのがコンセプト。制作や打合せ、発表の場としてだけでなく、サービスの一環として土業のサポートが得られるなど、渋谷の未来を作るクリエイターの支えになることを目指している。